

「帰納的聖書読解法」を用いて、聖書を読む実習のクラスです。原語の知識を用いて一字・一句・一節を紐解くのではなく、文脈・流れ・構造から、日本語の読解力を用いて、聖書のダイナミックなメッセージを読み解きます。

- 聖書が読めない(読み間違える)一番の原因は、原語の知識の不足でも、歴史文化への知識の不足でもなく、読解力の欠如にあると思います。  
——このクラスは、いくつかの法則を習得しながら、日本語で聖書を読む「読解力」を養成するためにあります。
- 聖句に、自分の考えや思いを抱き寄せて、解釈し、説教するのではなく、聖書の本文の流れや一区切りの中身を通して、聖書が何を語ろうとしているのかを読みこなしていく努力を重ねます。
- 読解法は万能ではありません。しかし、物語(聖書が記述している語り)の、いわば「首根っこ」をつかむヒントを与えてくれます。そのコツをつかむと、聖書が心と頭に届きます。
- このクラスでは、読解法の紹介で、入り口にとどまることでしょう。しかし、日頃の自分が、あまり深く思考をめぐらして聖書を読みこなす努力をしていないという反省に導かれると思います。これが大切です。
- また、このクラスの後に、8月後半から12月前半を使って、マルコの福音書(8週×2回=16週)のクラスが同じ形式であります。  
——この読解法をマルコに当てはめて、マルコを読み解くクラスです。  
——読解法のクラスだけで終了することは自由です。しかし、読解法のクラスを取らずに、マルコのクラスを取ることはできません。
- 初めてのオンラインによる受講でも谷真理子さんが助けてくれます。安心して、挑戦してください。
- 今回は動画による講義も導入します。テストやレポートはありません。

1) 受講は、いつものように匿名。教師も履修者の名前を知りません。

▼連絡先は 谷真理子 (elearning1308@gmail.com)

▼メールには、以下のことを記してください

お名前、用いるニックネーム、教会名、牧師か信徒伝道か

▼募集開始は4月1日～ (定員20名です。お早めに)

2) インマヌエル牧師には受講料に補助(3,000円)もあります。必要であるなら、谷までご連絡ください。(8週の受講料、インマヌエル牧師 8000円、他教団の牧師・信徒伝道者 10,000円)